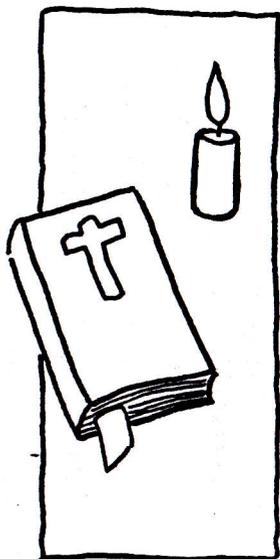


キリスト教入門講座で

学ぶこと(その二)

土屋 至



● 入門講座の三つのステージ

キリスト教入門講座は三つのステージからなる。

第一ステージは、「自分と仲間との出会い」である。ここではキリストも聖書も出てこない。ただ、自分を知ることや仲間を知ることにより主眼が置かれている。

第二ステージは、「キリストとの出会い」である。聖書を読むのはこの段階になってからである。最初に新約聖書を読み、旧約聖書も流れに沿って読みすすめていく。

第三ステージでは「教会と出会う」をテーマとし、聖体の秘跡やゆるし、結婚、叙階、塗油の秘跡などを取りあげる。

テキストは特にならない。毎回手作りのプリントと参考資料をコピーして配る。手作りのプリントはワークシートといったらしいだろうか。参考資料は新聞記事など、できるだけ「宗教くさくない」「新鮮なもの」を選ぶようにこころがけている。

講義形式をできるだけ少なくして、作業や問いかけからテーマを始める。参考資料を皆で読み合わせて、感じたこと、考えたことを話し合うことも多い。